

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和5年11月7日（火）

2 確認箇所

多核種除去設備等処理水希釈放出設備（測定・確認用設備（K4タンクエリア）、5，6号機敷地護岸ヤード）

3 確認項目

- （1）多核種除去設備等処理水移送作業の状況
- （2）多核種除去設備等処理水希釈放出の状況

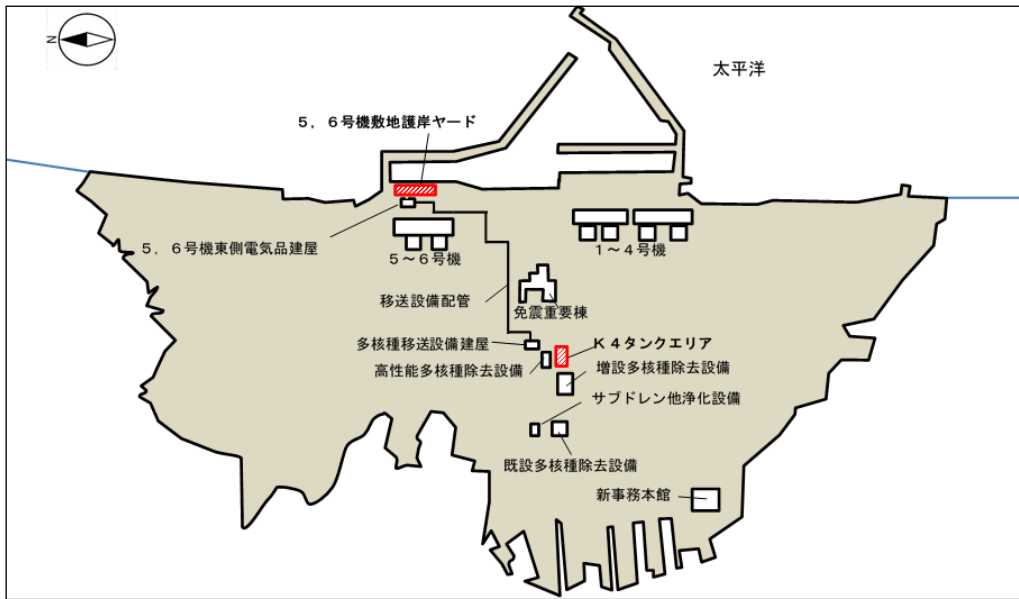
4 確認結果の概要

- （1）多核種除去設備等処理水移送作業の状況

東京電力では、多核種除去設備等処理水（以下「ALPS処理水」という。）の第4回目の放出に向けて、K4タンクエリアE群及びK3タンクエリアA群のタンクに貯留しているALPS処理水を測定・確認用タンクB群に移送することとし、ホース、ポンプ及び沈降性の物質を除去するためのフィルタ等の仮設移送設備の設置を進めてきた。

昨日（11月6日）、K4タンクエリアE群から測定・確認用タンクB群に移送するための仮設移送設備の設置が完了し、ALPS処理水のフィルタによる処理と測定・確認用タンクB群へ移送を開始していることから、現地での作業の状況を確認した。（図1）（前回確認日：[令和5年11月6日](#)）

- ・現地（K4タンクエリア南側）では、午前中に福島第一原子力発電所を含む双葉郡に竜巻注意情報が発令されていた状況を踏まえ（確認時は全て解除）、作業員がフィルタユニット等の雨養生カバーの確認を行い、系統構成の確認を行ったあと、13時15分ごろポンプを起動し、移送が開始された。（写真1）
- ・移送元のK4タンクエリアE群E1タンクからフィルタユニットまでの仮設移送配管、フィルタユニットからの移送先配管の状況を当駐在として確認したところ、特に異常は見られなかった。（写真2）
- ・K3タンクエリアA群のALPS処理水移送に使われる予定のフィルタユニットやポンプがK3タンクエリア東側に仮置きされていた。（写真3）



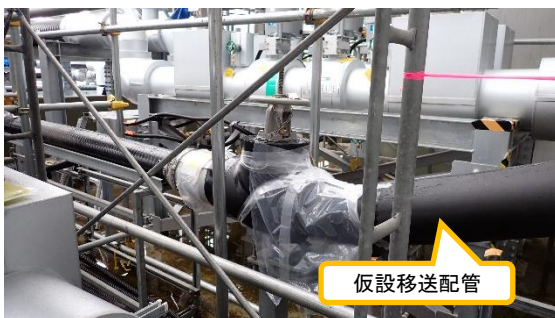
(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1)
フィルタユニット外観 (南西側から撮影)



(写真2-1)
仮設移送配管の状況



(写真2-2)
仮設移送配管と既設配管の接続状況



(写真3)

K3タンクエリア東側におけるフィルタユニットの状況

(2) 多核種除去設備等処理水希釈放出の状況

10月31日からALPS処理水の3回目の放出が行われているため、5, 6号機敷地護岸ヤードにおけるALPS処理水希釈放出設備の状況を確認した。(図1) (前回確認：[令和5年11月2日](#))

- 稼働している海水移送ポンプ(A)、(C)や、放水立坑周囲、放水立坑(上流水槽)頂版上の状況を確認したところ、特に異常は見られなかった。(写真4)



(写真4-1)

海水移送ポンプ(C)の状況



(写真4-2)

放水立坑(上流水槽)頂版上の状況

5 プラント関連パラメータ等確認

本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。